

平成 21 年度

西東京市環境年次報告書（環境白書）  
環境活動レポート



6月の環境フェスティバルでは、地元野菜のキャベツを使ったお好み焼き交流会を開催しました。

平成 23 年 3 月

西東京市

## 目次

1. 環境白書について	1
1-1 環境白書の役割	1
1-2 環境白書の構成	1
2. 西東京市環境基本計画とエコアクション 21 について	2
3. 環境方針	3
4. 推進体制	4
5. 西東京市の概要	5
6. 環境施策の取組状況	6
基本方針 1	6
基本方針 2	9
基本方針 3	11
基本方針 4	14
7. 温室効果ガス削減の取組み(エコアクション 21 環境活動レポート)	15
7-1 環境目標	15
7-2 エネルギーに関する取組状況	16
7-3 各課の環境活動	19
7-4 職員研修	24
7-5 環境コミュニケーション	24
7-6 環境法規制等の遵守状況	24
7-7 市長による全体評価及び見直し	25
資料	27
環境データ	28
主な環境基準	38
環境基本条例	41
用語解説	43

## 1. 環境白書について

### 1-1 環境白書の役割

西東京市環境白書は、1年間の西東京市の環境の取組みをまとめたものです。

西東京市環境白書の役割は、次の3つです。

- (1) 「西東京市環境基本計画」の進捗状況を点検・評価する。
- (2) 西東京市の環境の現状や市が実施している環境に関する施策などを広く周知する。
- (3) エコアクション 21 の環境活動レポートとして、西東京市役所の環境活動の取組状況を報告する。

「西東京市環境基本計画」では、豊かな環境を次世代に残すため、4つの基本方針の下に目標を設定し、その進捗状況を環境白書で報告することになっています。また、エコアクション 21 は環境省がすすめている認証登録制度で、西東京市が「西東京市地球温暖化対策実行計画」で掲げている温室効果ガス削減目標を達成するために取り組んでいる環境マネジメントシステムです。エコアクション 21 では、毎年エネルギーデータや環境活動について「環境活動レポート」で公表することになっています。

そのため、環境白書は、環境基本計画に基づく環境の保全等に関する施策の進捗状況を示す環境年次報告書であると同時に、エコアクション 21 に規定された環境活動レポートの役割を果たします。

### 1-2 環境白書の構成

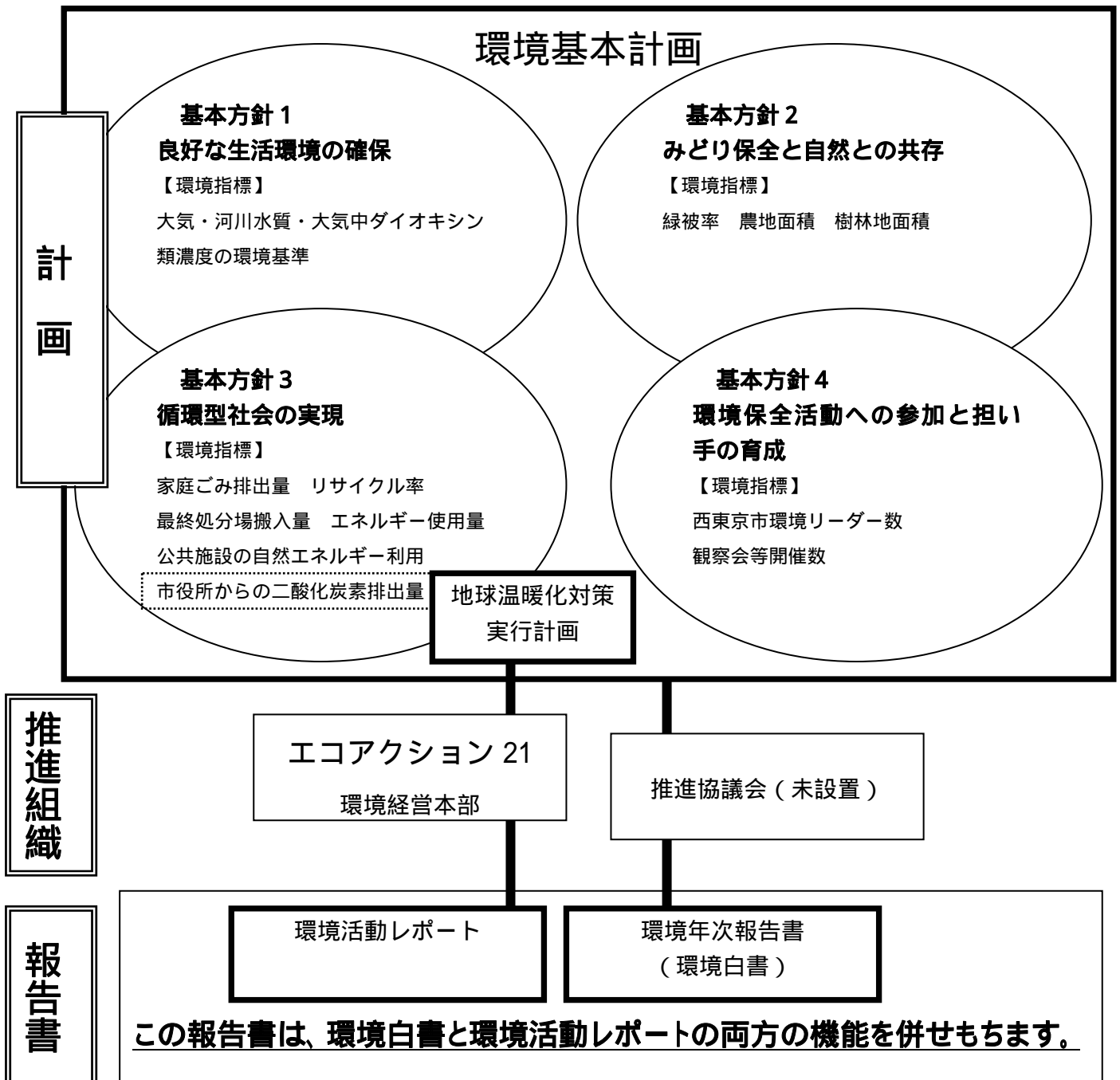
この報告書は、前半部分が環境基本計画の目標の進捗状況をまとめた環境白書、後半部分が様々な環境施策の中でも市の事務事業から排出される温室効果ガス削減の取組み（エコアクション 21）についてまとめた環境活動レポートとなっています。

環境基本計画の基本方針の進捗状況については、「6 環境施策の取組状況」を、環境施策の中でも市の事務事業から排出される温室効果ガスの削減に関する取組みについては「7-2 エネルギーに関する取組状況」をご覧ください。また、環境基本計画、地球温暖化対策実行計画の目標として設定されていない取組みではあっても、各課のユニークな環境活動を「7-3 各課の環境活動」で紹介しています。

## 2. 西東京市環境基本計画とエコアクション 21 について

「西東京市環境基本条例」に基づき平成 16 年 3 月に策定した「西東京市環境基本計画」では、西東京市の目指す環境像を 4 つの基本方針でまとめ、それらを実現するための目標及び重点プロジェクトを設定しています。環境基本計画の進捗は、毎年「環境年次報告書（環境白書）」で公表します。

西東京市の環境に関する総合的な計画は「西東京市環境基本計画」ですが、この他にも「みどりの基本計画」や「一般廃棄物処理基本計画」など、個別の事業毎に計画が策定されています。その中で、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき策定した「西東京市地球温暖化対策実行計画」は、市の事務事業で排出される温室効果ガスの削減を目的とした計画で、この計画を推進するために、西東京市では「エコアクション 21」の認証を取得し、全庁的に温室効果ガス削減に取り組んでいます。「エコアクション 21」では、毎年温室効果ガス削減の取組みと実績を「環境活動レポート」で公表することになっています。



### 3. 環境方針

## 西東京市環境方針

### 1 基本理念

西東京市は、縄文時代の集落跡や、農地、屋敷林、雑木林に代表される武蔵野の景観など、先人が創り上げた豊かな環境を受け継いできました。

しかし、首都近郊という立地特性から都市化が進み、物質的豊かさや利便性の高さを求める資源やエネルギーを大量に消費する生活が中心になり、西東京市においても、身近な環境問題から地球的規模の環境問題に至る多種多様な環境問題が顕在化しています。

西東京市役所は、市域の事業所のひとつとして、「西東京市環境基本条例第5条」及び「西東京市地球温暖化対策実行計画」に基づき、良好な環境を将来の世代に引き継ぐため、再生可能エネルギーを活用するなど、限りある資源を賢明に活用し、身近な環境問題から地球的規模の環境問題の改善に継続的に取り組み、多様な生物が共生した持続可能な低炭素社会の構築に努めます。

### 2 基本方針

基本理念に基づき、環境に関する合意事項及び法規制を遵守し、活動計画を定めて、次の項目に取り組みます。

(1) 環境に配慮した事務・事業を推進します。

省資源、省エネルギー、ごみの減量及びリサイクルを推進し、市役所が排出する温室効果ガスの削減に努めます。

公共工事、委託業務における環境負荷の低減に努めます。

グリーン購入を推進します。

市の活動内容を公表します。

その他、市が行う事務・事業の環境負荷の低減に努めます。

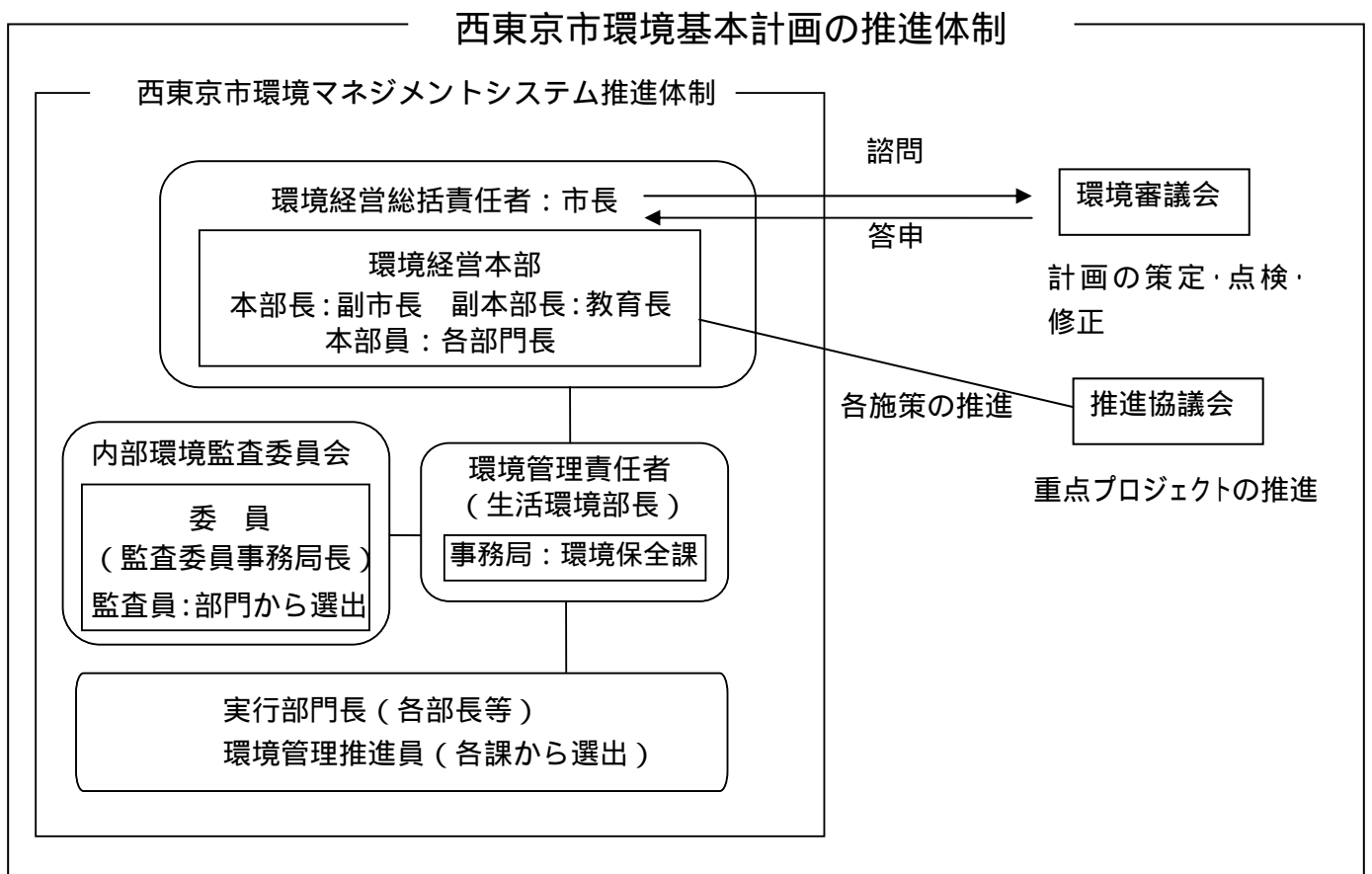
(2) 環境に関する情報を外部に発信するとともに、環境保全に資する事務・事業や環境学習を推進します。

(3) 職員の環境保全意識の向上を図るため、教育・訓練を行います。

平成 20 年 7 月 25 日

西東京市長 坂口 光治

#### 4. 推進体制



#### 【エコアクション 21 対象組織】

部	課・施設
企画部	企画政策課・財政課・秘書広報課・情報推進課
総務部	総務法規課・管財課・職員課・建築営繕課・契約課
危機管理室	
市民部	市民課・健康年金課・市民税課・資産税課・納税課
福祉部	生活福祉課・高齢者支援課・障害福祉課
子育て支援部	子育て支援課・保育課・児童青少年課・子ども家庭支援センター
生活環境部	生活文化課・産業振興課・環境保全課・ごみ減量推進課・みどり公園課・水道課
都市整備部	都市計画課・用地課・道路建設課・道路管理課・下水道課・再開発課
会計管理者	会計課
議会事務局	
教育委員会 教育部	教育企画課・学校運営課・教育指導課・社会教育課・スポーツ振興課・公民館（市内6館）・図書館（市内7館）
選挙管理委員会事務局	
監査委員会事務局	

平成 21 年度現在の組織名称

## 5. 西東京市の概要

西東京市は、東京都区部の西部地域に隣接し、武蔵野台地のほぼ中央に位置しています。都心から約 20 km で、西武新宿線と西武池袋線で都心と結ばれ、市内には 5 つの駅（田無駅・ひばりヶ丘駅・保谷駅・西武柳沢駅・東伏見駅）があります。このように都心方面と結ばれた交通の利便性から、これまで住宅都市として発展してきましたが、市内の各所に雑木林・屋敷林・農地がみられ、武蔵野の面影が残されています。

### 《西東京市の概況》

面積	15.85km <sup>2</sup>
人口	194,620 人(平成 22 年 3 月 1 日現在)
世帯数	89,359 世帯 (平成 22 年 3 月 1 日現在)

### 《西東京市役所の概況》

市長	坂口 光治
所在地	西東京市南町五丁目 6 番 1 3 号
平成 21 年度当初 予算額（一般会計）	60,588,000 千円
職員数	1,117 人(平成 22 年 3 月 1 日現在)
環境管理責任者	生活環境部長 名古屋 幸男

### 《環境に関するこれまでの取り組み》

	環境マネジメントシステムの取組	その他の取組
平成 14 年 4 月		環境基本条例策定
平成 15 年 10 月	ISO14001 認証取得	
平成 16 年 3 月		環境基本計画策定 地球温暖化対策実行計画（前期実行計画）策定
平成 18 年 4 月	サイト拡大（公民館・図書館）	
平成 18 年 5 月	学生参加による内部監査の実施	
平成 18 年 10 月	ISO14001 更新	
平成 20 年 3 月		地球温暖化対策実行計画（後期実行計画）策定 環境配慮行動の指針策定 環境学習基本方針策定
平成 20 年 7 月		エコプラザ西東京オープン
平成 20 年 8 月	エコアクション 21 運用開始	
平成 21 年 3 月		環境基本計画改定
平成 21 年 4 月	エコアクション 21 認証取得	
平成 22 年 3 月	エコアクション 21 中間審査	地球温暖化対策地域推進計画策定

## 6. 環境基本計画における環境施策の取組状況

### 基本方針 1 良好な生活環境を確保し、健康で心豊かに過ごす

【環境指標】 大気環境基準 河川水質の環境基準 大気中ダイオキシン類濃度の環境基準

総合評価：環境指標は、光化学オキシダントと河川水質を除き、目標を達成しています。大気や河川など、広域的な環境問題は、他自治体や国等との連携が欠かせません。より良い環境を維持・確保するために、今後も広域的な連携を保ちながら、環境指標の調査・監視を継続していきます。

環境指標	25年度目標	21年度実績	評価	担当課
大気環境基準の達成状況 ・二酸化窒素 ・浮遊粒子状物質 ・光化学オキシダント	全ての測定地点が環境基準を下回る	(達成地点数/測定地点) ・二酸化窒素：4/4 ・浮遊粒子状物質：4/4 ・光化学オキシダント：0/1		環境保全課
河川水質の環境基準達成状況(BOD濃度年平均値) 環境基準：5.0mg/l	全ての測定地点が環境基準を下回る	石神井川境橋：8.8 mg/l 石神井川溜淵橋：1.4 mg/l		環境保全課
大気中ダイオキシン類濃度の環境基準達成状況	全ての測定地点が環境基準を下回る	(達成地点数/測定地点) 5/5		環境保全課

#### 【大気環境基準】

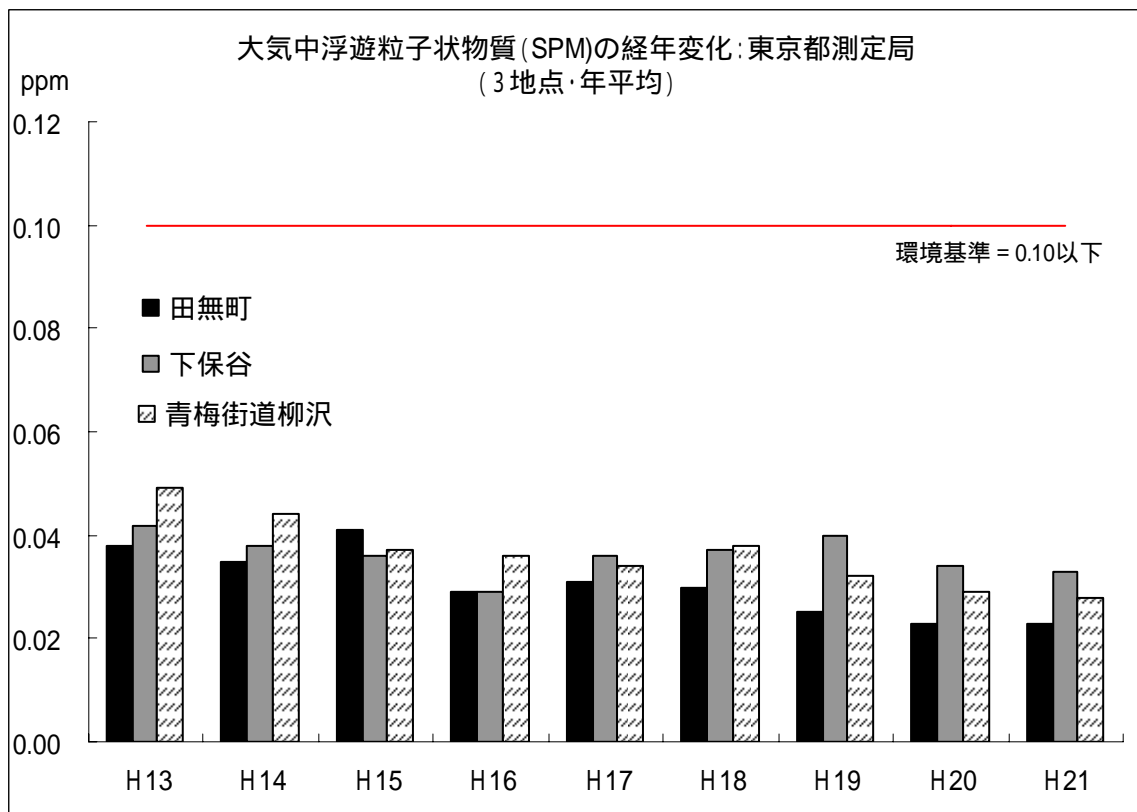
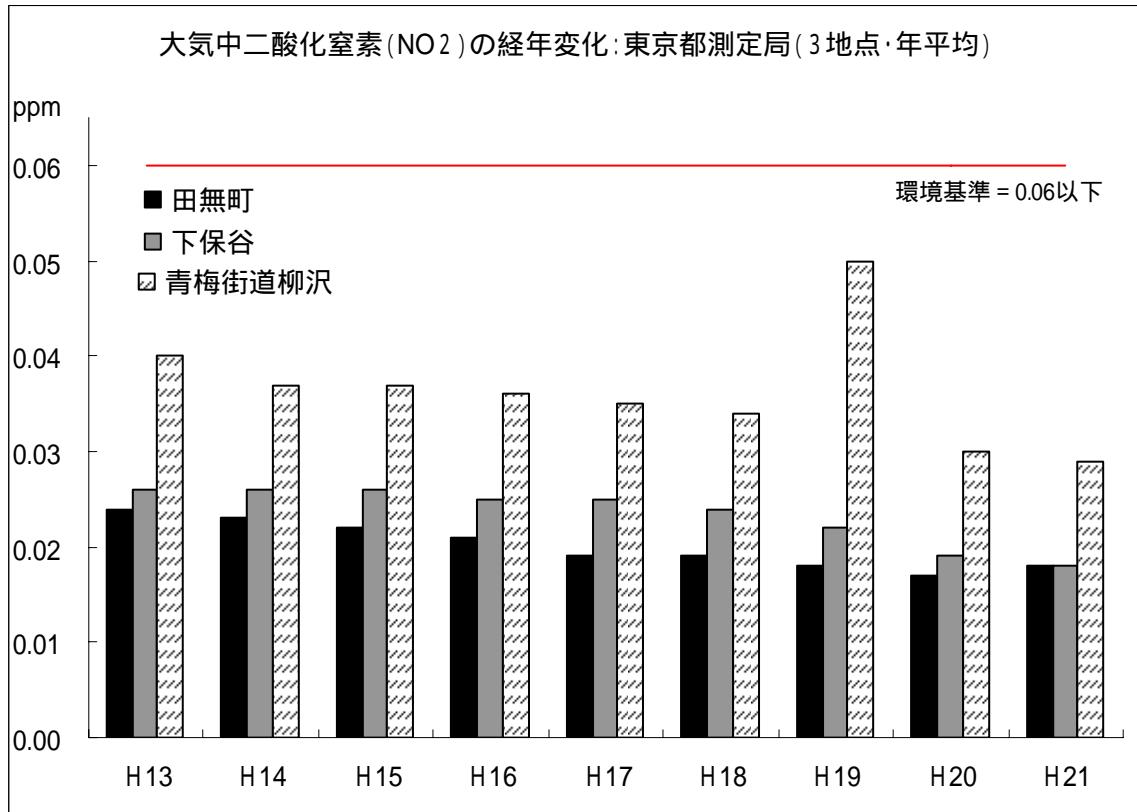
二酸化窒素、浮遊粒子状物質の濃度は、測定値全てで環境基準を下回り、目標の100%達成を遂げています。一方で、光化学オキシダントについては、平成21年度も7回の注意報発令(0.12ppm以上)がありました。光化学オキシダントは、窒素酸化物やVOC(揮発性有機化合物)が太陽の紫外線により化学反応をおこして発生する汚染物質です。窒素酸化物が減少傾向にある中、光化学オキシダントの発生を抑制できないひとつの原因には、VOCの排出抑制がなかなか進んでいないことがあると考えられます。

測定地点	田無町	下保谷	青梅街道
二酸化窒素(ppm) 基準値=0.06以下	0.018	0.018	0.029
浮遊粒子状物質(mg/m <sup>3</sup> ) 基準値=0.10以下	0.023	0.033	0.028

1年間の平均

光化学スモッグ注意報等発令状況	注意報(0.12ppm以上)発令日数 目標=0日	学校情報(0.10ppm以上)発令日数 目標=0日
	7日	15日





### 【河川水質】

石神井川は、昭和 50 年代以前は、それまでの急激な都市化に伴う家庭雑排水により悪臭の漂う河川となっていました。その後、公共下水道施設の完備により流量が少なくなったものの水質は改善されてきました。しかし、その後さらに流量が減少したために現在では全体的にやや汚濁気味になっています。

東伏見小学校裏の弥生橋周辺は、親水公園化の計画が進められ、市民ボランティアが毎月定期清掃を行っています。最近では、カモの親子など生態系の回復の兆しも見えてきましたが、河川へのゴミのポイ捨てなど、取り組むべき課題は多く残っています。まずは、石神井川に市民の目を向けてもらい、川への関心を高める必要があります。



石神井川 弥生橋周辺

### 【ダイオキシン類濃度】

大気中のダイオキシン類濃度は、測定全地点で環境基準を下回り、目標を達成していません。西東京市環境基本計画が策定された平成 14 年度には、5 地点の平均で約 0.10 ピコグラム-TEQ / m<sup>3</sup>でしたが、平成 15 年以降は、0.05 ピコグラム-TEQ / m<sup>3</sup>前後で推移し、低下傾向にあります。

測定場所 環境基準 = 0.6	大気中ダイオキシン類調査 単位 : (毒性等量) ピコグラム-TEQ / m <sup>3</sup>	
	平成 21 年 8 月 19 日 ~ 26 日	平成 22 年 2 月 3 日 ~ 10 日
青嵐中学校	0.026	0.038
東伏見小学校	0.024	0.022
保谷庁舎	0.025	0.039
谷戸小学校	0.028	0.035
田無第一小学校	0.025	0.030

## 基本方針 2 都市のみどりをみんなで支え、自然と共存して生きる

【環境指標】 緑被率 農地面積 樹林地面積

**総合評価：都市化とともに市内のみどりは減少傾向にあります。だからこそ、市民一人一人がみどりの効用を実感し、保全や育成に携わるしくみづくりが重要となっています。**

環境指標	25年度目標	21年度実績	評価	担当課
緑被率	概ね 30%を維持 <sup>1</sup>	26% (平成 20 年度値)		みどり公園課
市内農地面積	160ha <sup>2</sup>	166ha <sup>3</sup>		資産税課 目標値：産業振興課
樹林地面積	現在の緑被率を維持する中で、現在の樹林地面積を維持 (平成 20 年度は 183ha)	約 181ha <sup>3</sup> (平成 20 年度値)		みどり公園課

1 西東京市みどりの基本計画：平成 16 年 7 月策定：計画期間 平成 16 年度～平成 35 年前後

2 西東京市農業振興計画：平成 16 年度 3 月策定：計画期間 平成 16 年度～平成 25 年度

3 市内農地面積及び樹林地面積は東京大学附属農場を含んでおりません。

### 【緑被率】

緑は人に潤いと安らぎをもたらし、憩いの場となるだけでなく、火災の延焼防止や都市水害の軽減、避難場所の提供などの防災面での効果も担っています。また、ヒートアイランド現象の緩和などの都市環境の改善と生物の生存基盤としても緑は重要になります。

西東京市では、平成 16 年(2004 年)7 月に「西東京市みどりの基本計画」を策定しており、この計画の中では、10 年から 20 年後の数値目標として、緑被率を現在のおおむね 30%を維持していくとしています。平成 20 年度に行った調査は、課税対象用に撮影した写真から算定したもので、前回までの数値 29.1% (平成 16 年度調査) から 4 年間で 3 ポイント以上緑が減少したことがわかります。都市化が進むにつれて緑が減少する傾向にありますが、緑の効果を理解し、緑の保全を図る必要があります。

### 【市内農地面積】

都市農業は、新鮮な農産物を市民に供給するとともに、緑や防災としての生活環境、生態系などの自然環境の保持など様々な役割を担っています。

平成 11 年(1999 年)に国が制定した「食料・農業・農村基本法」では、食料安定供給とともに農業の多面的機能の発揮に向けた農業・農村の持続的な発展をうたっています。また、都市農業の重要性や各主体の役割なども定めています。この基本法に基づき、西東京市農業の振興を図るため、市では平成 16 年(2004 年)3 月に「西東京市農業振興計画」を策定し、平成 25 年度(2013 年度)の農地面積として約 160ha という目標を設定しています。

しかし、農地が宅地などに転用されてきた結果、平成 13 年(2001 年)には 189ha あった農地は、平成 21 年(2009 年)は 166ha まで減少しました。農地の減少の背景には、後継者不足などがありますが、市民の農地に対する理解をすすめ、都市の農地を保全していく必要があります。

#### 【樹林地面積】

市内各所に数多く残されている樹木・樹林ですが、維持管理の困難や相続の発生により減少しつつあります。そのため市では保存樹木・樹林の指定を行い、保全を支援してきましたが、さらなる施策の充実も検討していかなければなりません。

また、個人や事業所が所有する樹林地などは、地域全体の協力で保全していく必要があります。樹林地・屋敷林の見学会などのイベントを通じて、保全の機運を高めていくとともに、所有者への協力もお願いする必要があります。

**基本方針3 生活と産業のあり方を見直し、地域に適した循環型社会を実現する**

【環境指標】 1人1日あたりのごみ排出量（市収集分） リサイクル率 最終処分場搬入量  
 市内でのエネルギー使用量（電気・都市ガス・上水道）  
 公共施設での自然エネルギー利用状況 市の事務事業による二酸化炭素排出量

**総合評価：平成 19 年度より家庭ごみの個別収集が開始した効果が現れてきて、平成 20 年度は、ごみの減量化・資源化が大幅に促進されました。エネルギー使用量については、人口の増加に伴って増加傾向にあります。**

環境指標	25 年度目標	21 年度実績	評価	担当課
1 日 1 人あたりのごみ排出量	458g（平成 23 年度目標） <sup>1</sup>	390 g / 人日		ごみ減量推進課
リサイクル率（=資源物量 / 家庭系ごみ量）	27.6%（平成 23 年度目標） <sup>1</sup>	31.6%		ごみ減量推進課
最終処分場搬入量	大幅な削減	4,310 t		ごみ減量推進課
市内でのエネルギー使用量 ・電気 ・ガス ・上水道	14 年度比 10% 削減	・電気使用量非公開のため不明 ・ガス：14 年度比 4%削減 ・上水道：14 年度比 1.2%増	×	環境保全課
公共施設自然エネルギー利用状況	今後目標を設定	13 施設 <sup>2</sup>	-	建築営繕課
市の事務事業による CO <sub>2</sub> 排出量	基準施設 22 年度までに 14 年度比 11.4%削減 <sup>3</sup>	7,137,371kgCO <sub>2</sub> 7.1%削減	×	環境保全課

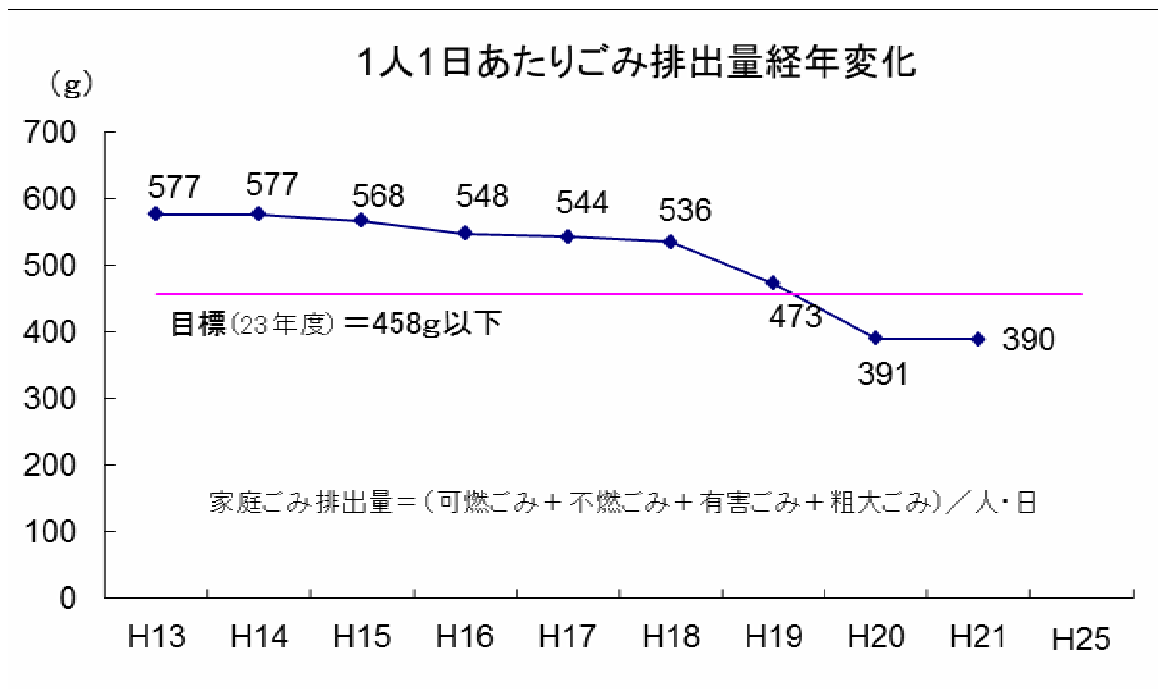
1 平成 19 年 3 月策定の西東京市一般廃棄物処理基本計画:(計画期間 平成 19 年度～平成 33 年度 1 人 1 日あたりのごみ排出量：可燃ごみ+不燃ごみ+有害ごみ+粗大ごみ)

2 太陽光発電または太陽熱利用システムを導入した公共施設数

3 西東京市地球温暖化対策実行計画目標

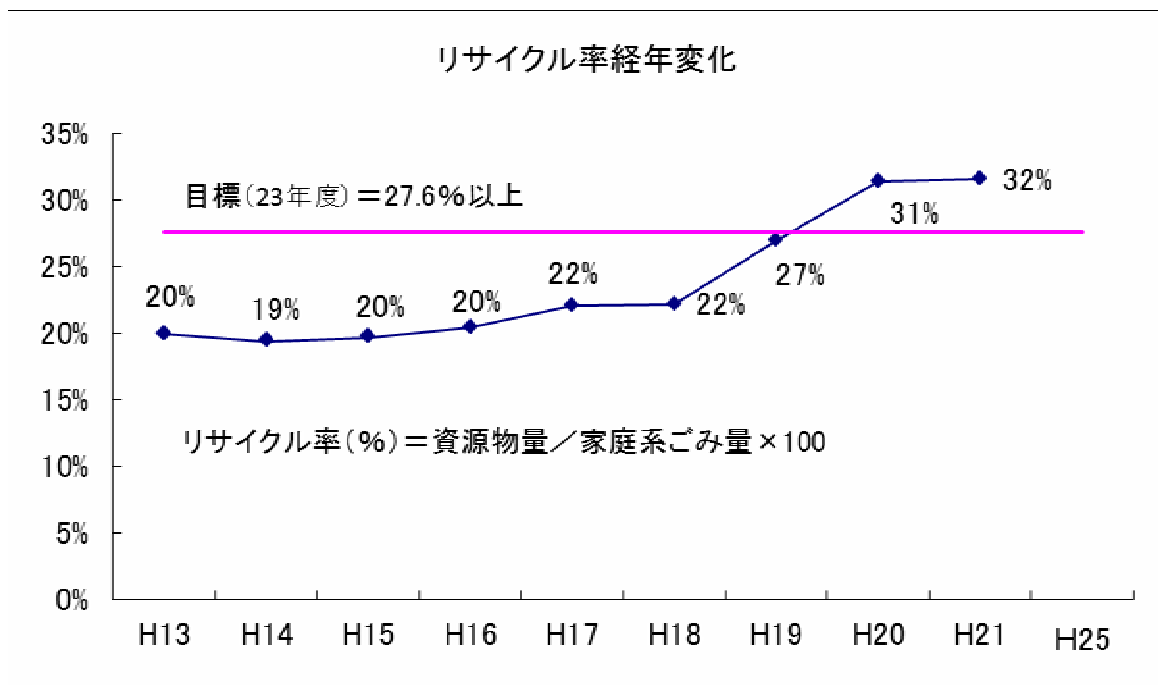
**【1 日一人あたりごみ排出量】**

平成 21 年度（2008 年度）の 1 人 1 日あたりのごみ排出量（収集量）は、390 g で、目標の 458 g を 68g 下回りました。戸別収集、プラスチック容器包装類の分別収集、家庭ごみ袋の有料化によって、市民のごみ減量意識が高まり、平成 19 年から 20 年にかけては大きくごみ排出量が減りましたが、平成 20 年から 21 年はあまり減りませんでした。リバウンド防止のためにも 3 R（リデュース、リユース、リサイクル）をより効果的に進めていく必要があります。



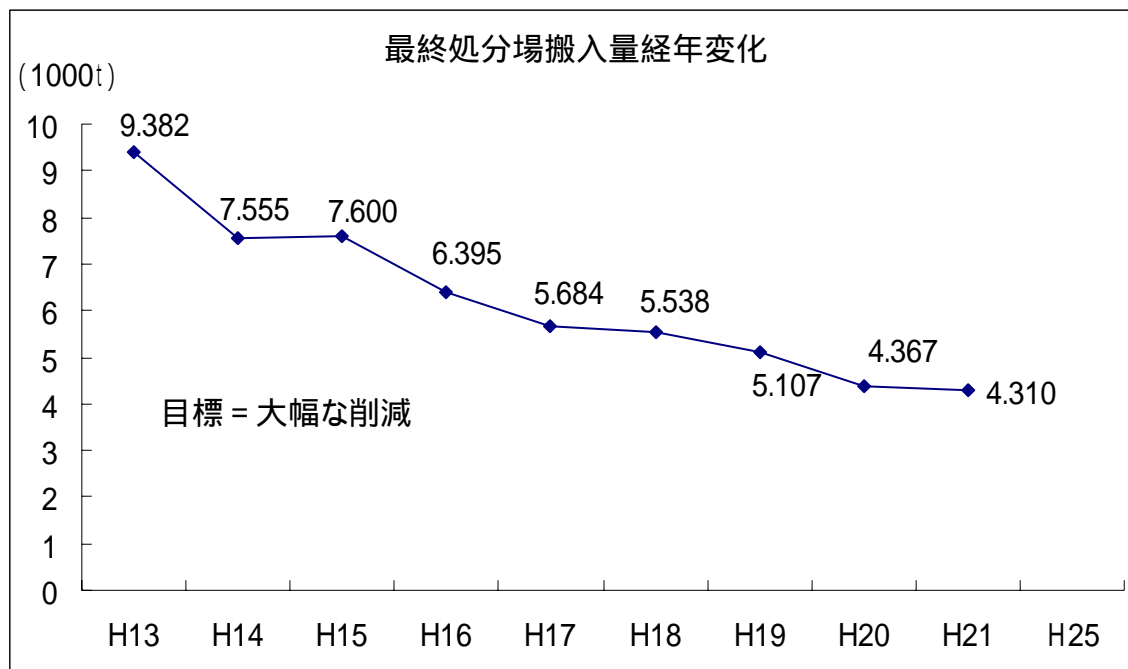
#### 【リサイクル率】

リサイクル率は(資源物量 / 家庭ごみ量)で求めます。平成19年度からプラスチック容器包装類の分別収集並びに金属類と廃食用油の集積所回収を開始しました。これらの事業により昨年度目標を達成し、平成21年度も引き続き高いリサイクル率を保っています。



### 【最終処分場搬入量】

最終処分場搬入量は年々減少しており、7年前の平成14年度比で約54%削減しました。現在、可燃ごみの焼却灰はエコセメントの原料としてリサイクルしており、二ツ塚廃棄物広域処分場（最終処分場）への埋め立て量はゼロとなっています。



### 【市内エネルギー使用量】

電力使用量の目標値は641GWh（平成13年度値の10%削減）となっています。平成17年度（2005年度）以降のデータは非公表となったため把握できませんが、人口の増加とともに電力消費量も増加傾向にあると考えられます。

都市ガスの平成21年度（2009年度）使用量は4,477万 $m^3$ で、目標値である4,296万 $m^3$ （平成14年度値の10%削減）を達成できませんでした。

上水道使用量の目標値は、1,714万 $m^3$ （平成14年度値の10%削減）ですが、平成21年度（2009年度）は1,929万 $m^3$ と昨年よりも増加しました。

各エネルギー使用量は、その年の気候や人口数など様々な要因に左右され、目標達成は容易ではありませんが、使用量削減に向けて、省エネ機器等の利用を促進するシステムづくりが必要です。

### 【公共施設自然エネルギー導入】

平成21年度末現在、3箇所の新規設置を含め、13箇所の公共施設で太陽熱・太陽光エネルギーを利用したシステムを取り入れています。今後も下保谷児童館・福祉会館、ひばりが丘団地児童館・保育園など建て替えや新規施設の設置時には、できるだけ自然エネルギーシステムを取り入れるようにするほか、雨水・中水利用や雨水貯留・浸透施設の設置を進めるよう、計画中です。

### 【市の事務事業におけるCO<sub>2</sub>排出量】

市の事務事業によるCO<sub>2</sub>排出量削減の達成状況の詳細についてはp15「7. 温室効果ガス削減の取り組み（エコアクション21環境活動レポート）」で報告します。



**基本方針 4 みんなの知恵と努力と参加によって良好な環境を確保して、これを将来の世代に引き継ぐ**

【環境指標】西東京市環境リーダー数 環境学習事業数

**総合評価：市民の働きかけによる環境学習が増加傾向にあり、関心・意欲も高まっています。平成 20 年度にオープンしたエコプラザ西東京は、環境学習の拠点として様々な環境講座や情報を発信しているほか、市民団体の活動の場として利用されています。**

事業内容	25 年度目標	21 年度実績	評価	担当課
西東京市環境リーダー数	100 人	エコリーダー養成講座 修了生 累計 93 人		環境保全課
環境学習事業数	年間 10 回以上	69 回		環境保全課ほか

**【西東京市環境リーダー数】**

西東京市では、平成 18 年に N P O 企画提案事業として「環境サポーター養成講座」を開催し、平成 19 年からは環境保全課の主催で「エコリーダー養成講座」を開催しています。平成 21 年度のエコリーダー養成講座は、入門編を 9 名、講師養成を目的にする応用編を 17 名が修了し、エコリーダー養成講座の修了生は、累計で 93 人となりました。育ったエコリーダーの活動の場をつくるのが今後の課題です。

**【環境学習事業数】**

近年、市の主催だけでなく、市民が主体となって開催する観察会や環境講座が多く開催されています。また、平成 20 年度に環境学習施設「エコプラザ西東京」がオープンしてから環境講座の開催などがますます活発になりました。

主 催	内 容
公民館（14 回）	自然を楽しもう～青年期向け環境講座（田無公民館） 廃油キャンドルをつくろう（田無公民館） 農業を知る講座（谷戸公民館） ココロ・カラダ・地球にやさしい 21 世紀の暮らしを考えるいきいきロハス（LOHAS）講座（ひばりヶ丘公民館） 身近な環境講座「生ごみが消える楽しさを味わう簡単コンポスト」（保谷駅前公民館） 地域を歩く講座「身近な樹木に親しまおう」（保谷駅前公民館） 市民企画事業 観察会ほか 8 講座
みどり公園課（1 回）	自然観察会
環境保全課（9 回）	市内一斉清掃（5 月・9 月） 環境フェスティバル、エコ・クッキング、エコリーダー養成講座（入門編・応用編） 環境講演会、大気の簡易測定体験講座（6 月・12 月）
ごみ減量推進課（45 回）	エコプラザ西東京主催 36 講座、りさいくる市（9 回）



## 7. 温室効果ガス削減の取組み（エコアクション 21 環境活動レポート）

温室効果ガス削減の取組みは、P11 基本方針 3 の目標「市の事務事業によるCO<sub>2</sub>排出量の削減」及び西東京市地球温暖化対策実行計画（後期実行計画）に基づくもので、エコアクション 21 の環境活動レポートを兼ねます。

### 7-1 環境目標

エコアクション 21 に基づく平成 21 年度全体目標は次のとおりです。

	種 別	数 値 目 標	
温室効果ガス	基準施設	電気起源 CO <sub>2</sub>	平成 14 年度比 8.8%削減
		灯油起源 CO <sub>2</sub>	平成 18 年度実績を上回らない
		A 重油起源 CO <sub>2</sub>	平成 18 年度実績を上回らない
		LPG 起源 CO <sub>2</sub>	平成 18 年度実績を上回らない
		都市ガス起源 CO <sub>2</sub>	平成 14 年度比 8.8%削減
		合 計	平成 14 年度比 9.4%削減 特定施設 については、前年度実績以下
	公用車	ガソリン起源 CO <sub>2</sub> ・CH <sub>4</sub> ・N <sub>2</sub> O	平成 18 年度実績を上回らない
		軽油起源 CO <sub>2</sub> ・CH <sub>4</sub> ・N <sub>2</sub> O	平成 18 年度実績を上回らない
		天然ガス起源 CO <sub>2</sub>	平成 18 年度実績を上回らない
		冷媒起源 HFC	
		合 計	平成 14 年度比 42.9%削減
		総排出量	平成 14 年度比 11.4%削減
	水道使用量		前年度実績以下
	廃棄物 排出量		前年度実績以下
コピー用紙・ 封筒 購入量	対象：田無庁舎・保谷庁舎・各公民館・各図書館	前年度実績以下	
グリーン購入 調達目標		全ての項目において調達率 90%以上	

基準施設、特定施設：西東京市地球温暖化対策実行計画の対象施設を基準施設とし、それ以外の施設を特定施設としています。

また、各課・各施設において環境目標を定め、環境負荷の削減、環境保全活動の実践に努めています。

## 7-2 エネルギーに関する取組状況（エコアクション 21 の取組状況）

市の事務事業により使用されたエネルギーや廃棄物削減の取組状況です。

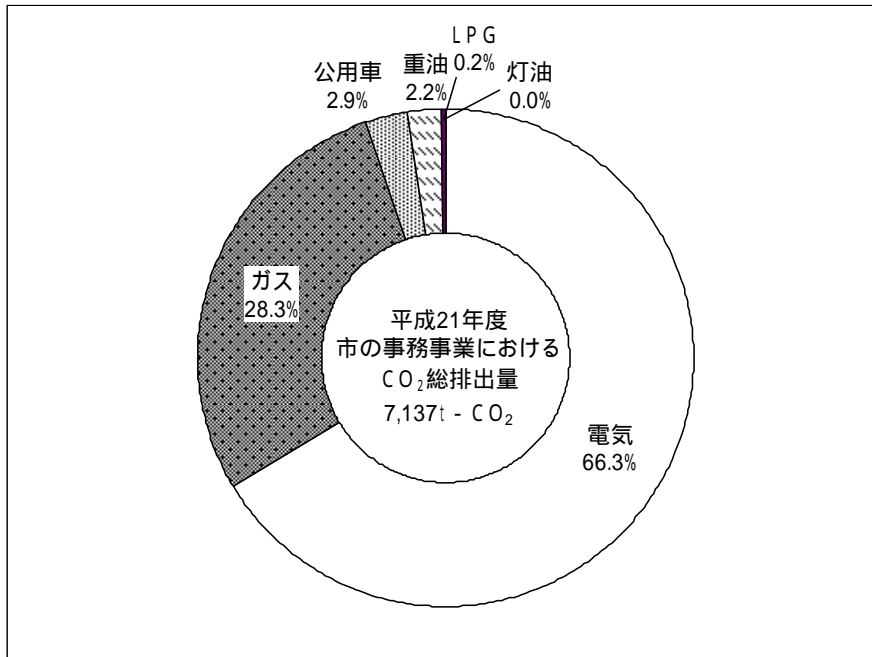
温室効果ガス（対象：地球温暖化対策実行計画に基づく基準施設）

目標	14 年度実績値	21 年度実績値	目標との差	評価
14 年度実績比 11.4%削減	7,679,693kgCO <sub>2</sub>	7,137,371kgCO <sub>2</sub>	14 年度比 7.1%削減	×

（エネルギー別内訳）

種別	目標	基準年度値	21 年度実績値	目標との差	評価	
施設	電気起源 CO <sub>2</sub>	14 年度比 8.8% 削減	4,715,873kgCO <sub>2</sub>	4,734,052kgCO <sub>2</sub>	14 年度比 0.4%増加	×
	灯油起源 CO <sub>2</sub>	18 年度実績以下	7,771kgCO <sub>2</sub>	871kgCO <sub>2</sub>	18 年度比 88.8%削減	
	重油起源 CO <sub>2</sub>	18 年度実績以下	241,416kgCO <sub>2</sub>	159,234kgCO <sub>2</sub>	18 年度比 34.0%削減	
	L P G 起源 CO <sub>2</sub>	18 年度実績以下	14,758kgCO <sub>2</sub>	15,106kgCO <sub>2</sub>	18 年度比 2.4%増加	×
	都市ガス起源 CO <sub>2</sub>	14 年度比 8.8% 削減	2,161,410kgCO <sub>2</sub>	2,017,812kgCO <sub>2</sub>	14 年度比 6.6%削減	×
	合 計	14 年度比 9.4% 削減	7,212,935kgCO <sub>2</sub>	6,927,075kgCO <sub>2</sub>	14 年度比 4.0%削減	×
公用車	ガソリン起源 CO <sub>2</sub>	18 年度実績以下	99,287kgCO <sub>2</sub>	91,317kgCO <sub>2</sub>	18 年度比 8.0%削減	
	軽油起源 CO <sub>2</sub>	18 年度実績以下	71,924kgCO <sub>2</sub>	34,488kgCO <sub>2</sub>	18 年度比 52.0%削減	
	天然ガス起源 CO <sub>2</sub>	18 年度実績以下	92,117kgCO <sub>2</sub>	82,171kgCO <sub>2</sub>	18 年度比 10.8%削減	
	冷媒起源 HFC	-	1,950kgCO <sub>2</sub>	2,320kgCO <sub>2</sub>	-	-
	合 計	14 年度比 42.9% 削減	466,758kgCO <sub>2</sub>	210,296kgCO <sub>2</sub>	14 年度比 54.9%削減	

公用車の温室効果ガス排出量は大きく減りましたが、電気やガスなど施設でのエネルギー使用量が増加したため、全体としては目標を達成できませんでした。



温室効果ガス：(対象：全ての公共施設及び公用車からの排出量)

20年度実績値	21年度実績値	目標との差	評価
7,727,779kgCO <sub>2</sub>	7,517,250kgCO <sub>2</sub>	20年度比 210,529 kgCO <sub>2</sub> (2.7%) 削減	

前年度よりは温室効果ガスが削減できたものの、目標の基準年度と比較すると増加しています。

水道使用量 (対象：学校を含む全公共施設)

目標	20年度実績値	21年度実績値	目標との差	評価
前年度実績以下	699,714m <sup>3</sup>	394,231m <sup>3</sup>		-

平成20年度までは、上下水道使用量の合計を集計していましたが、21年度からは上水道の使用量のみを計上しているため評価はしていません。なお、上下水道の合計使用量で比較すると平成21年度は792,339m<sup>3</sup>で昨年度よりも使用量が増えました。衛生レベルや市民サービスを維持しながらも、全体として節水意識を高めていく必要があります。

廃棄物排出量 (対象：学校を含む全公共施設)

種別	目標	20年度実績値	21年度実績値	目標との差	評価
可燃ごみ排出量	前年度実績以下	566,830kg	531,300kg	20年度比 35,530kg (6.3%) 削減	
不燃ごみ排出量	前年度実績以下	90,370kg	101,320kg	20年度比 10,952kg (12.1%) 増加	×

ごみの分別意識が高まり、可燃ごみについてはコピー用紙等のリサイクルが進み、目標を達成することができました。その一方で、不燃ごみについては、分別の理解がなかなか進まないこともあり、目標を達成できませんでした。

コピー用紙購入量（田無庁舎・保谷庁舎・公民館・図書館）

目標	20年度実績値	21年度実績値	目標との差	評価
前年度実績以下	9,156,500枚	10,652,000枚	20年度比1,495,500枚 (16.3%)増加	×

平成21年度は、コピー用紙の購入量が前年度より増加し、目標を達成できませんでした。両面コピーや裏紙利用は庁内で進んでいるものの、業務の多様化に伴い、紙の使用量が増加しているためと考えられます。

封筒購入量

種別	目標	20年度実績値	21年度実績値	目標との差	評価
角2	前年度実績以下	25,000枚	30,000枚	20年度比5,000枚 (20.0%)増加	×
長3	前年度実績以下	102,000枚	116,000枚	20年度比14,000枚 (13.7%)増加	×

平成21年度は、国の定額給付金など経済対策のための事業が多く実施されました。そのほか住民サービスの充実のため、各種通知が通知等の発送数が増加したことが目標未達成の主な要因と考えられます。

グリーン購入

項目	目標	21年度実績	評価
紙類	90%以上	95.3%	
文具		80.7%	×
備品		98.1%	
印刷物		95.6%	

対象項目に環境配慮型の商品が増えてきたこと、職員の環境意識が定着してきたことにより、全体としては80%以上という高いグリーン購入率ですが、文具類のみ目標の90%以上を達成できませんでした。

### 7-3 各課の環境活動

西東京市では、平成20年3月に「西東京市環境配慮行動の指針」を策定し、地球温暖化対策のために職員が取り組むべき具体的な行動を設定し、全庁的に取り組んでいます。取り組み内容は、「環境配慮行動チェックリスト」に基づき、各課で該当する項目について達成状況を「環境活動実績評価表」で確認しています。各課の取組みから特徴的な環境活動をピックアップします。

#### 業務の効率化で省エネと市民サービスの向上を進めています。

##### 市民課

- ◇ 自動交付機の活用による窓口の混雑緩和を進めています。

##### 市民税課

- ◇ 国税 eTAX 及び eLTAX の活用を普及推進し、業務の効率化を進めています。

##### 子育て支援課

- ◇ 手当て助成事務作業において、電子情報でサービスするなどの業務効率化をはかることで、職員の残業時間を対前年度比で 819 時間も減らし省エネにつながりました。

#### 市役所の省エネを進めています。

##### 建築営繕課

- ◇ 建築物の保全マニュアルを策定しました。
- ◇ 国の臨時的交付金制度(地域活性化経済危機臨時交付金)を活用し、太陽光発電パネルを3つの公共施設に設置しました。

施設名	発電量(kW・h)
田無庁舎	20
保谷南分庁舎	10
明保中学校	10

## 子育て、教育でもユニークな環境学習に取り組んでいます。

### 保育課

#### (はこべら保育園)

- ◇ 手作りの緑のカーテンで夏場の省エネ化に取り組みました。
- ◇ 幼児と一緒に園内の樹木の落ち葉で堆肥をつくり、ブロッコリーや大根、ほうれん草を育て、野菜の本来の味を感じる食育プラスエコを実践しました。
- ◇ 保護者同士のリサイクルコーナーを設けて、各自使わなくなったものを持ち寄り、再利用を推進しています。

#### (けやき保育園)

- ◇ 夏祭り等でマイコップ持参を保護者に呼びかけ、保育園内から家庭へ環境活動を広げています。
- ◇ 水飲み場での節水の表示、うがいの水・手洗水の注意、「もったいないばあさん」の本読みなど園児へ環境意識の醸成を行っています。
- ◇ 給食は残さないように園児の食べる量に応じて盛りつけるなど、きめ細かな工夫をしています。

#### (ひがし保育園)

- ◇ 食器の熱風保管回数を3回から1回に減らし衛生面と環境配慮の両立に取り組んでいます。
- ◇ ゴミの分別を園児といっしょに徹底したり、植物や小動物に親しめるようしたりするなど工夫しています。
- ◇ 保護者への働きかけとして、リユースコーナーで啓発しています。

### 児童青少年課

#### (田無柳沢児童センター)

- ◇ 校区内に環境等に関する掲示ポスターを子供が作成し、公園等に掲示しました。掲示する際にはゴミを拾いながら行っており、体験型の環境学習を実践しています。
- ◇ 3歳児の親子活動の最後の記念品として、親子でエコバック作りを行いました。

#### (中町児童館)

- ◇ ゴミ分別や資源の有効利用に関して写真や絵を多用してわかりやすく表示した手作りポスターを掲示しています。
- ◇ 飲料パックや使用済み紙を再利用した工作物など、アイデアを活かした活動に取り組んでいます。
- ◇ 使用済みのモノはすべて館内で子供たちと一緒に使い切るという取り組みを実践しており、「もったいない」意識を根付かせています。
- ◇ 保護者への環境意識啓発活動として、7月に大きなイベント「エコにやさしい祭り」を実施して、多くの来場者と一緒に「マイ上履き、マイ箸、ゴミ持ち帰り」の3R活動や省エネ啓発などに取り組みました。
- ◇ 3月には「エコにうるさいパン屋さん」を開催して、パンを通じてエコ活動の意識を子供たちにもってもらい取り組みを実施しました。

### 教育指導課

- ◇ 学校の教職員に対する環境に関する指導(EA21 のモデル校、小学生から家庭へのCO2削減活動など)を通じて、教職員から児童生徒への意識啓発を進めています。

## 小中学校

平成 21 年度は、小学校、中学校は環境マネジメントシステムの対象外施設としていますが、モデル校として柳沢小学校、田無第一中学校にエコアクション 21 に取り組んでもらいました。

### (柳沢小学校)

4 年生が 6 月～8 月にかけてキッズ ISO に取り組みました。

#### 行動計画作成

・家庭の実態調査を行い、1 週間で実行実施計画を立てる。

・実施時期を 7 月から夏休み期間中とし、家族と協力しながら実施。

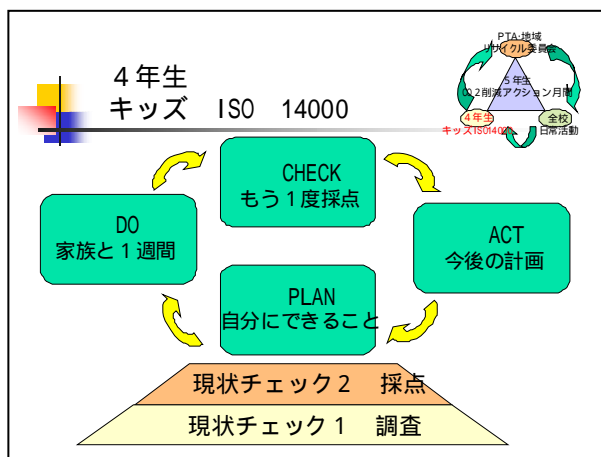
・計画作成時に保護者を合わせ、保護者への周知と協力を依頼。

#### 計画実施

・行動計画に沿って、各自が各家庭で家族に協力してもらいながら実施。

#### 評価

・結果を以前のデータと比較し、自分の考えを評価すると共に、次の目標を考え、ワークブックに記入する。



### 保護者の方の感想

省エネというよりは、家計のことを考えて、いろいろな工夫を取り入れたので、目立った数値の変化はありませんでした。でも、子供はエコライフということに関心をもつきっかけになったようで、水の出っぱなしや、使っていない電気を消すなど、自分から気をつけるようになったことがとてもよいことだと思いました。子供と一緒に考え、新しく始めたことは、皿やフライパンについた油をペーパータオルではなく、古くなったTシャツなどでふくことにしました。(中略)子供がTシャツを小さく切って空き箱に絵を描いてかわいい「ぼろ布ボックス」を作ってくれました。

合計、2週間の計測を忘れることなくやり遂げられて、とても素晴らしかったと思います。(中略)実際に数値で成果が分かると、もっとがんばってみよう、という気持ちにさせられ、結果として小さな省エネの習慣が我が家に定着したことは、大変な成果だったと思います。ただ、作戦最後の2日間は、極端な省エネ生活をがんばったため、自宅での数値は低くなり環境に優しい生活には貢献できましたが、果たしてこれが家庭での快適な生活なのかと考えると、残念ながらそうではないことも気付きました。快適な生活の中で、無理のない省エネ努力を積み上げることが、結局長い目で見たとき一番環境に優しい生活なのではないかと考えます。

◇ 年度途中よりエコ活動推進としてエコアクション 21 を実施しましたが、今年度は 5 年生の CO2 削減アクション月間、4 年生のキッズ ISO など、エコ活動に取り組みました。

◇ 以前から PTA 活動として、古紙回収の活動を学校だけでなく地域ぐるみで行っていますが、そのこともエコ活動の取組に向けた児童の意識付けとして作用していました。

◇ 学校全体では、「紙とごみの分別をする」「暖房は必要なときだけ使う」といった環境配慮行動が定着しており、「地域の紙のリサイクルに協力する」「エコキャップ運動に協力する」など地域・家庭と一緒にしたエコ活動もよく取り組んでいます。

◇ 子供たちは日常活動の中で、分別したり節約したりする習慣を特別意識しなくても自然に身につ

いているところがあります。それを教育活動の中に位置付けることにより、意識的な行動になるので、既に実施していることをエコ活動として価値付けたり新たな取り組みをおこなったりすることができました。

#### **(田無第一中学校)**

- ◇ 生徒会活動を中心に、ポスター作成や、呼びかけ、点検活動を実施し、生徒の自主的な活動を通して、エコ活動を促進させました。
- ◇ 以前から取り組んでいるゴミの分別、リサイクルボックスによる再利用可能用紙の分別が定着していることがエコアクション 21 の取り組みで確認できました。

### **生活に密着した業務の中で環境意識啓発につながる活動を進めています。**

#### **産業振興課**

- ◇ 体験農園により都市農業理解を進めています。

#### **環境保全課**

- ◇ 住宅用省エネ・新エネ機器設置助成事業や中小事業者に対する EA21 普及に向けた費用一部助成をはじめました。
- ◇ 地球温暖化対策地域推進計画を策定しました。
- ◇ 環境副読本「西東京市の環境」を全面改訂し、小学4年生に配布しました。
- ◇ 環境講座講師の養成のため、エコ・クッキングナビゲーター養成講座の受講助成を行いました。22年度以降は、小学校や地域のエコ・クッキング講座で活動してもらう予定です。
- ◇ エコリーダー養成講座応用編を開催し、エコリーダーに講師スキル等を習得してもらいました。

#### **ごみ減量推進課**

- ◇ りさいくる市を9回開催し、延 5,588 人が参加しました。
- ◇ 収集車両の安全運転とエコドライブを喚起するために、さまざまな標語をつくって各車両に掲示しています。

#### **みどり公園課**

- ◇ 保存樹、保存林、保存生垣の指定及び補助金の交付をしています。
- ◇ 苗木の無料配布と緑化に関する相談を同時に実施しました。
- ◇ 市民団体と協働で花いっぱい運動を実施しました。
- ◇ 「みどりの散策マップ」を活用した自然観察会を開催しました。

### **都市基盤の整備を進めています。**

#### **都市計画課**

- ◇ はなバス(コミュニティバス)のルート等の見直しをしています。

#### **道路建設課**

- ◇ 道路の保水性舗装を進めています。

#### **下水道課**

- ◇ 地下水の保全のため、各戸貯留浸透施設の設置助成を行っています。



**エコと防災を両立させています。**

**危機管理室**

- ◇ 災害備蓄食料の入替に伴う処分量を減らすことを目標にあげて取り組んでいます。毎年約 3 万食の期限切れ食料をさばくこととなりますが、小学校や防災組織に期限切れが近い災害備蓄食料を配布しています。

**生涯学習で地域の人と環境配慮に取り組んでいます。**

**中央図書館**

- ◇ 市内の 6 図書館で環境関連の書籍や資料をまとめて展示するコーナー「今月の本棚 テーマ:エコ生活」を設けて利用者に環境に関心をもってもらおうと取り組んでいます。環境にやさしい生活の資料だけでなく、お財布にもやさしい節約エコ生活や環境保護について考えを深めるための資料など、工夫を凝らしています。

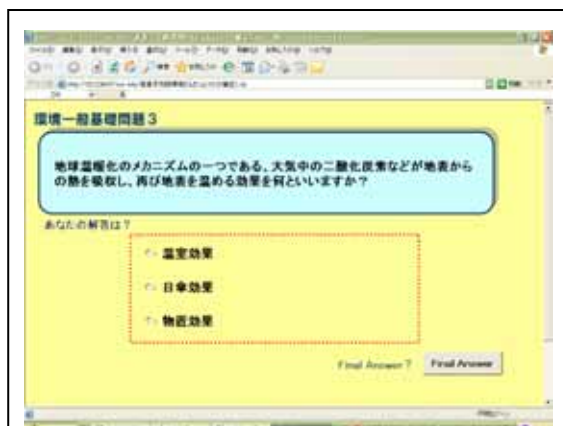
**柳沢公民館**

- ◇ 公民館主催事業、市民企画事業でも多くの環境講座が開催されています。また利用者に対してゴミ箱の撤去とごみの持ち帰りを実施しており、表示等により定着を図っています。

#### 7-4 職員研修

これまでの集合講義型研修から、時間的制約を受けず、かつ効果的に行う研修方法として平成 20 年度に引き続き e-ラーニング型研修の実施を行いました。

研修内容は職員に分かりやすく取り組んでもらうため 3 択クイズによるものとし、今後は職員の環境学習教材として位置づけ内容のレベルアップを行います。



#### 7-5 環境コミュニケーション

環境マネジメントシステムの情報や様式類を庁内 LAN「エコアクション 21 掲示板」に掲載し、職員に配信しました。

#### 7-6 環境法規制等の遵守状況

西東京市の事務活動において、環境関連の法規違反及び訴訟はありませんでした。

## 7-7 市長による全体評価及び見直し

### 1 全体の評価

#### (1) 事務事業に即した環境配慮行動の実践

平成 20 年度より ISO14001 規格からエコアクション 21 規格による環境マネジメントシステムとなり、各課・施設ごとに職員の創意工夫による事務事業に即した環境目標を掲げており、環境配慮行動の実践がより重要性を認識するうえで効果的である。

#### (2) 環境マネジメントシステム運用の効率化

エコアクション 21 の情報については、庁内 LAN を活用した「エコアクション 21 掲示板」に掲載し、職員が容易に入手できるようにしている。また、職員向けの「西東京市環境マネジメントシステムハンドブック」は、簡素化するとともに、印刷による配布も行なわず、省資源に努めている。

e-ラーニングにより実施した職員研修は、時間的制約の解消はもとより、用紙の節約、職員の会場移動に係るエネルギー使用量の節減にもつながるもので、高く評価できる。研修内容も取り組みやすく工夫しており、職員の環境意識向上に役立っている。

また、記録用紙類の廃止・簡略化、重複していた決裁手順の見直し等、環境マネジメントシステムの効率的な運用が行われている。

#### (3) 省エネ・省資源に向けた環境配慮行動の実践

温室効果ガス排出量をはじめとする省エネ・省資源の目標は、平成 20 年度目標を概ね達成しているが、電気、都市ガス、コピー用紙、長 3 封筒使用量は目標未達成である。未達成の要因究明と、使用量削減に向けた環境配慮行動の実践が必要である。

### 2 今後の取り組み

各課・各施設は、環境目標の達成に向けて、活動計画に基づく取り組みを実践し、環境負荷低減、環境保全活動に一層努めること。

環境配慮行動の推進には、職員の環境意識の向上が不可欠でありことから、引き続き e-ラーニング研修、エコアクション 21 掲示板による情報提供の充実に努めること。田無庁舎で行なった省エネルギー診断を、他の公共施設においても活用し、施設・設備の効率的な管理、改修に努めること。

小中学校については、新たなモデル校による取り組みを行い、教育委員会と連携し、平成 22 年度の全校に組み込みのための準備をすること。